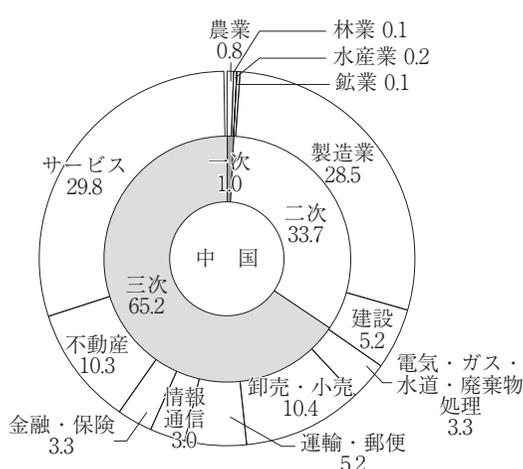


## VII. 中国財務局

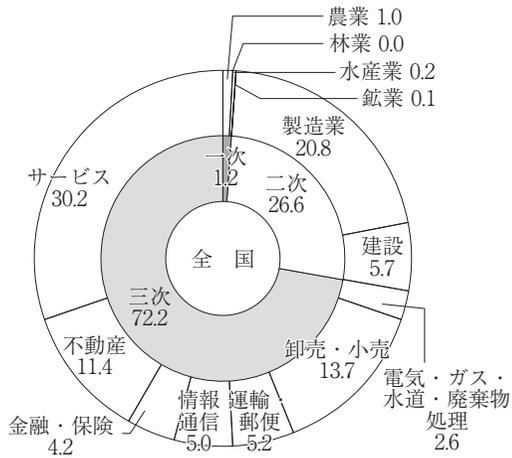
### 1. 中国地方の経済構造

中国地方の全国県民所得シェアは5.2%。経済構造は第2次産業のウェイトが比較的高く、基礎素材型産業では鉄鋼、化学、石油、加工組立型産業では輸送用機械（自動車、造船）のウェイトが高い。

#### (1) 経済構造



資料：内閣府「平成28年度県民経済計算」



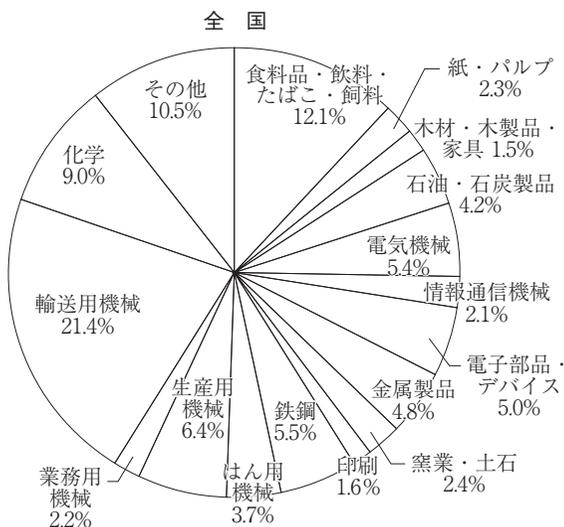
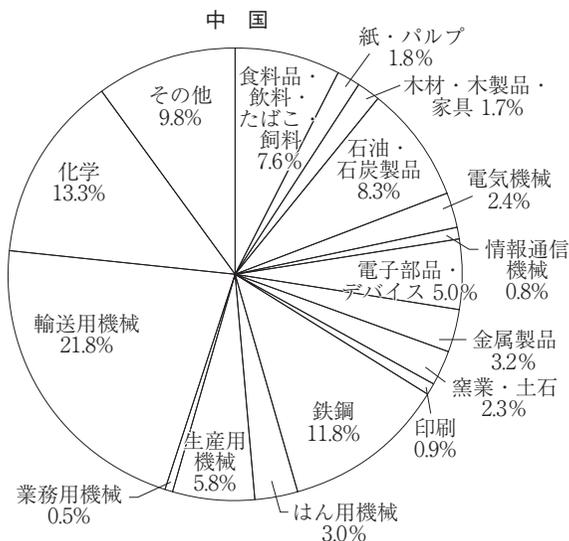
資料：内閣府「国民経済計算年報（平成30暦年）」

#### (2) 県民所得の各局別ウェイト

北海道	東北	関東	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州	福岡	沖縄
3.4	6.1	43.8	2.3	12.4	15.0	5.2	2.6	3.4	4.9	0.8

資料：内閣府「平成28年度県民経済計算」

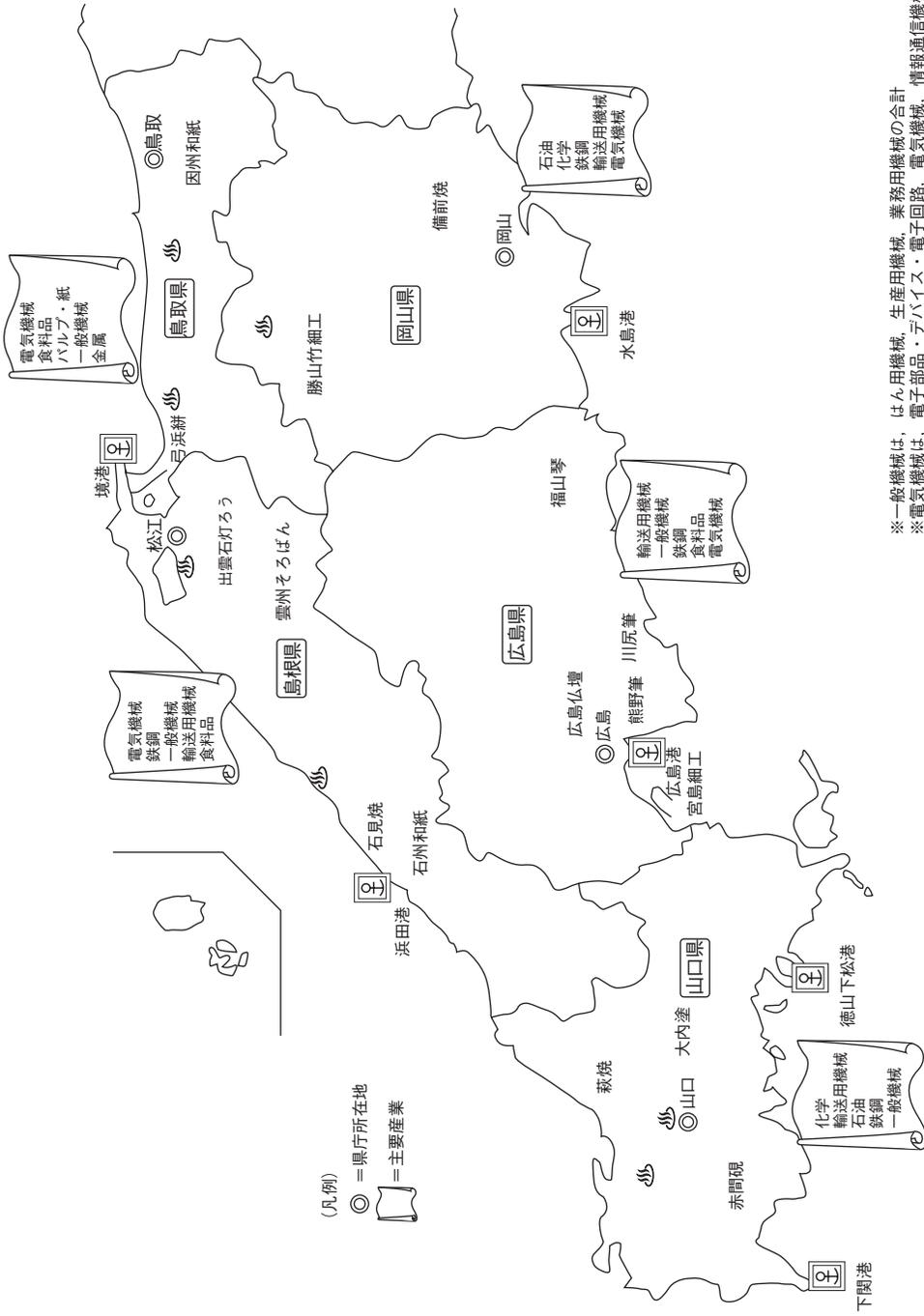
#### (3) 産業別構造



資料：経済産業省「平成30年工業統計調査」

(注) 端数整理の関係で構成比の計があわない場合がある。

## 2. 管内の主要産業分布図



※一般機械は、はん用機械、生産用機械、業務用機械の合計  
 ※電気機械は、電子部品・デバイス・電子回路、電気機械、情報通信機械の合計

## 3. 特色ある経済指標

中国財務局管内の山陽地方3県（岡山県、広島県、山口県）は、瀬戸内海沿岸を中心に製造業の集積が進んでいる地域で、基礎素材型産業や加工組立型産業のウエイトが高い。  
 一方山陰地方2県（鳥取県、島根県）は、製造業では、電気機械のウエイトが高くなっており、また、温泉を中心とした観光産業が主要産業の一つとなっている。